

大雪による道路防災支援情報（第2報・終報）

令和3年1月29日16時頃に東北道で発生した視界不良のため、東北道（大和IC～築館IC）で通行止となり、国道4号において交通量が増加したことから、NEXCO東日本へリエゾン（災害対策現地情報連絡員）を派遣し、連絡調整及び情報収集を実施していましたが、東北道の通行止が解除となり、国道4号の混雑の懸念が解消されたことから、リエゾンが帰還しました。

1. 仙台河川国道事務所の体制について

- ・支援支部 令和3年1月29日 17時40分 警戒体制
- ・支援支部 **令和3年1月30日 16時00分 警戒体制解除**

2. リエゾン派遣先等

- ・派遣先：NEXCO東日本 仙台管理事務所
- ・派遣期間：令和3年1月29日～30日
- ・派遣構成：仙台河川国道事務所 3班 各2名 のべ6名

【参考】

リエゾン(Liasison)とはフランス語で「つなぐ」・「連携」・「橋渡し」といった意味。
大規模な災害が発生、又は発生するおそれがある場合に、災害に関する情報を収集・提供するため必要に応じ、国・地方公共団体等に対して職員を派遣する制度。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北専門記者会>

お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
TEL 022(248)4131(代表)

道路管理第二課長 佐藤 正(さとう ただし) 内線441